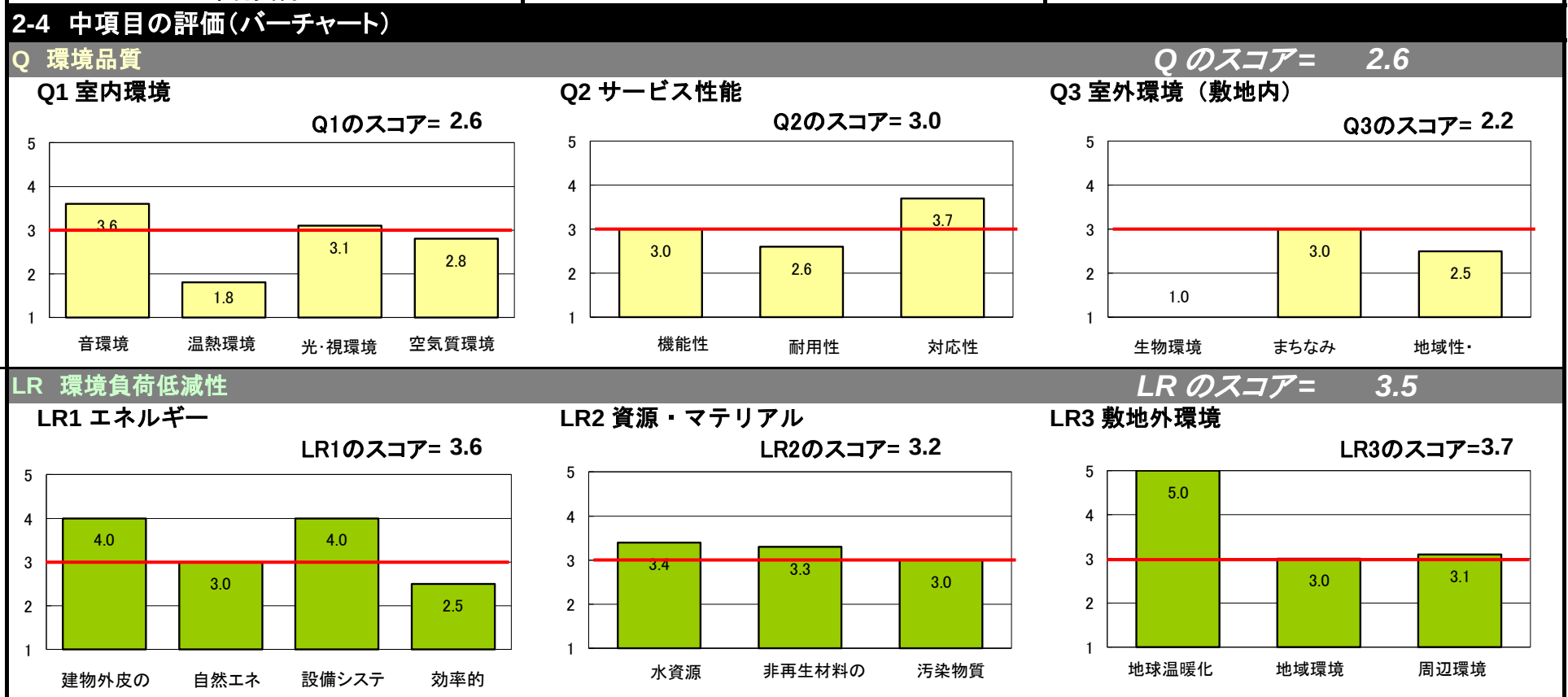
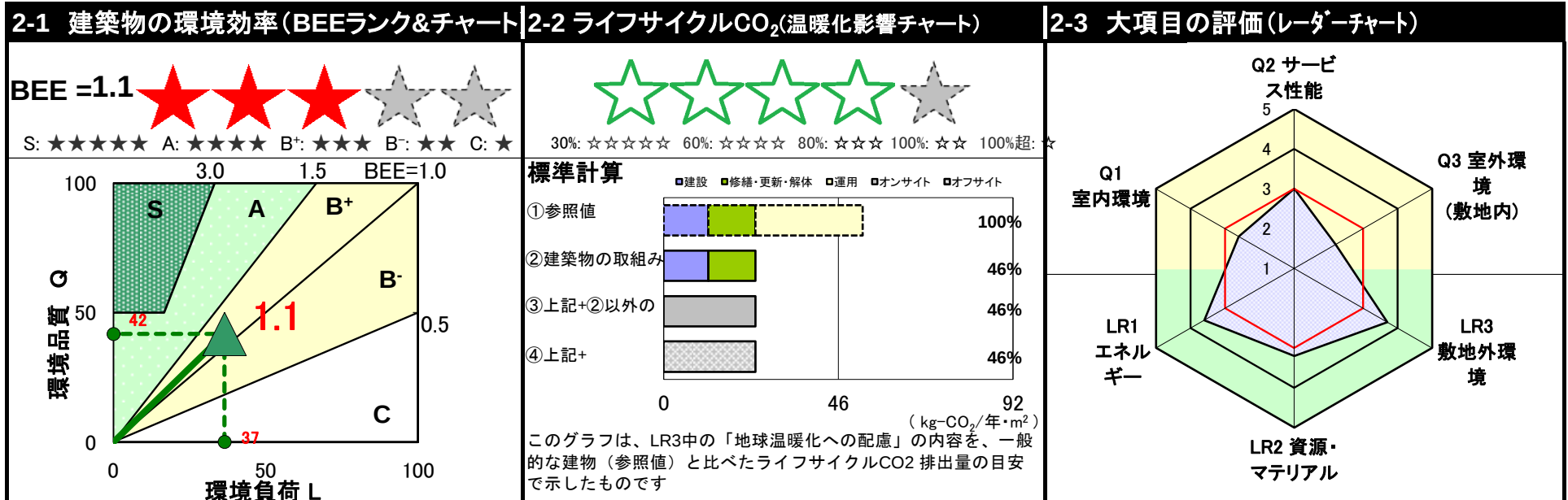


1-1 建物概要			1-2 外観
建物名称	学校法人 進徳学園 特別校舎棟建物	階数	地上3F
建設地	広島県広島市南区皆実町1丁目18	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第二種住居地域、防	平均居住人員	281 人
気候区分	6地域	年間使用時間	1,528 時間/年
建物用途	学校,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2016年4月18日
敷地面積	18,985 m ²	作成者	梶原要介
建築面積	1,363 m ²	確認日	2015年4月18日
延床面積	2,621 m ²	確認者	池田貴久



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.3		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.7	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.1	「長寿化対策」の推進 スコア= 2.7
設計の計画に特段に配慮した事項 モデル建物法計算結果により、B P I m=0.70のため / / モデル建物法により、B E I m=0.86のため / / 擬音装置 を設置しているため / CO ₂ 計算より、C O ₂ 排出量が参 照値の50%以下であるため	設計の計画に特段に配慮した事項 /	設計の計画に特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される